

## IPO銘柄 雨風太陽 (5616・グロース)

コード	投資単位	公開株式数	仮条件（上限PER）	主幹事証券
5616	100株	公募：44.63万株 売出：9.00万株（OA6.25万株）	840円～870円 （－）	SMBC日興証券



## 生産者から直接購入できる「ポケットマルシェ」を運営

## ■事業内容

生産者から直接購入できるCtoCプラットフォーム「ポケットマルシェ」を運営する。日本初のスマホ完結産直プラットフォームであり、日本中から毎日平均約260品の新商品が出品され、約1万5,000品の商品が並ぶ。登録生産者は9月時点で7,900人以上で、全国1,505の自治体に分布している。「ポケットマルシェ」における商品代金に応じた手数料収入が主軸で、自社で発行する「東北食べる通信」「海苔食べる通信」の売上、「日本食べる通信リーグ」に加盟するその他の食べる通信のシステム利用に対するコミッションフィー、ふるさと納税における自治体・生産者からの手数料収入、企業・自治体向けサービスの委託費、「ポケマルおやこ地方留学」の売上などから構成されている。関係人口創出事業の単一セグメント。

## ■特徴

「ポケットマルシェ」は、生産者と消費者が直接コミュニケーションできる、顔の見えるEC（電子商取引）プラットフォーム。一次製品の出品専用設計されているため、生産者による出品が容易で、野菜・果物・魚介類を中心としながら、多数の生産者が多様な食材を出品している。消費者は都市圏在住者が中心。バラエティ豊かな四季折々の食材を産地から直接購入でき、直接生産者とコミュニケーションが取れる機能により、顔の見える生産者と継続的な取引が可能となっている。

## アナリストコメント

## ■定量分析

23年12月期の非連結経常損益は、1億8,100万円の赤字（前期実績は3億2,100万円の赤字）を計画する。売上高は順調に拡大しているが、まだコストが先行。ただ、赤字幅は縮小傾向にある。

## ■定性分析

元県議会議員が設立したNPOが前身。話題性のある案件であり、個人投資家人気は高まりそうだ。足元の業績は赤字だが、売上高はハイペースで成長しており、黒字浮上も時間の問題とみられる。

## ■需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は5億円。軽量感の強い案件ではあるが、既存株主に掛かるロックアップ条項が公開価格の1.5倍で解除されるため、同水準を境に需給状況が一変する見込みにある。（小泉 健太）

## ■類似企業

雨風太陽 (5616・グロース)	予想PER 一倍 (仮条件上限)
フーディソン(7114・グロース)	予想PER 37.0倍
農業総合研究所(3541・グロース)	予想PER 一倍

## ■引受証券

SMBC日興証券、SBI証券、マネックス証券、岡三証券、丸三証券、東洋証券

## 業績・財務指標

	売上高 (百万円)	前年比 (%)	経常損益 (百万円)	前年比 (%)	最終損益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	1株あたり 年間配当金(円)
21年12月期(実績)	445	59.5	-564	赤拡	-568	赤拡	-363.1	—
22年12月期(実績)	635	42.8	-321	赤縮	-322	赤縮	-204.8	—
23年12月期(会社予想)	955	50.2	-181	赤縮	-185	赤縮	-105.0	0.00

※23年9月に株式分割（1株→250株）を実施。21年12月期および22年12月期のEPSは遡及修正

	発行済み 株式総数(株)	総資産 (百万円)	純資産 (百万円)	資本金 (百万円)	BPS (円)	自己資本比率 (%)	自己資本当期 純利益率(%)
21年12月期	6,289	606	163	413	103.6	26.9	—
22年12月期	6,670	683	133	345	79.2	19.3	—

※21年12月期および22年12月期のBPSは遡及修正

## 大株主上位(上場前)

	氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1	PNB-INSPiRE Ethical Fund 1 投資事業有限責任組合	316,750	14.87
2	高橋 博之	280,750	13.18
3	小橋工業(株)	244,500	11.47
4	(株)丸井グループ	166,750	7.83
5	大塚 泰造	164,250	7.71
6	アグリビジネス投資育成(株) (農林中央金庫信託口)	77,250	3.63
7	本間 勇輝	75,250	3.53
8	(株)メルカリ	75,000	3.52
8	(株)ユーグレナ	75,000	3.52
10	永田 暁彦	54,750	2.57

## 経営陣

役職	氏名
代表取締役	高橋 博之
取締役 人流創出部門長	大塚 泰造
取締役 法人営業部門長	岡本 敏男
取締役 C2Cコマース部門長	権藤 裕樹
取締役 コーポレート部門長	相澤 まどか
取締役	永田 暁彦
取締役	清水 俊樹
取締役	小橋 正次郎
常勤監査役	大貫 美穂
監査役	大久保 和樹
監査役	吉田 正通

# ウェルスアドバイザーIPOレポートの読み方

## 特徴

ウェルスアドバイザーIPO（※1）レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、ウェルスアドバイザーが位置する中立的な第三者としての立場からIPOに関する情報を提供いたします。ブックビルディング（※2）が始まる前にレポートを提供することにより、IPOへの参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。ウェルスアドバイザーIPOレポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間などIPO日程のほか、ウェルスアドバイザーの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

- ※1 IPO (Initial Public Offering)：新規株式公開。
- ※2 ブックビルディング：引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

## 項目説明

### ■ 事業内容

新規上場する企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

### ■ 特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

### ■ 定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

### ■ 定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

### ■ 需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

### ■ 類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げてPERを併記いたします。PERの水準は初値の参考指標として有効です。

## 本資料のご留意事項

- ・本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。
- ・本資料は、SBI証券が、ウエルスアドバイザー株式会社が信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。
- ・本資料の著作権、知的所有権等一切の権利はウエルスアドバイザー株式会社に帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

## 手数料およびリスク等について

### 国内株式取引の手数料

・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載しておりません）。詳しくは、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

### 国内株式取引のリスク情報について

- ・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- ・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。
- ・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

### 留意点

- ・SBI証券が保有する株式等や主幹事担当会社の重要な開示事項（利益相反関係等）についてはSBI証券WEBサイト（[http://search.sbisecc.co.jp/v2/popwin/info/home/pop690\\_kajji.html](http://search.sbisecc.co.jp/v2/popwin/info/home/pop690_kajji.html)）をご確認ください。または、カスタマーサービスセンター（0120-104-214（携帯電話・PHSからは03-5562-7530））までお問い合わせください。
- ・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の取扱店までお問い合わせください。
- ・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書はSBI証券のホームページで入手いただけます。

商号等：株式会社SBI証券 金融商品取引業者 登録番号：関東財務局長（金商）第44号 加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会 一般社団法人第二種金融商品取引業協会
---